

# しゃかいふくしほうじんむさし 社会福祉法人六三四

# 六三四たより



社会福祉法人 六三四 法人本部 〒187-0042 東京都小平市仲町364番地1

TEL 042-343-1895 FAX 042-346-0283 e-mail [musashi@musashi1895.jp](mailto:musashi@musashi1895.jp) HP-URL <https://musashi1895.jp/>

## 事業所一覧

地域支援部 生活介護事業

- 生活リハビリセンター六三四
- 生活リハビリセンター雅
- 生活リハビリセンター絆

生活支援部 共同生活援助事業

- 青粋ケアホーム・彩ケアホーム
- 短期入所事業
- お結び

相談支援部

- 計画相談支援 障害児相談支援 事業
- スカイサポートセンター

## 家族会結成5年目を迎えて

東大和市心身障害児・者 家族の会ゆめのわ 会長 本田 未奈

この度、紹介の機会をいただきました「東大和市心身障害児・者 家族の会ゆめのわ」の本田と申します。法人六三四様には結成時からお世話になり、心より感謝申し上げます。

当会は 2019年4月に東大和市在住の都立村山特別支援学校在校生・卒業生の保護者5名で結成され、今年で5年目を迎えました。

重い障害のある子供と親の声を地域に届けたい、親同士がつながれる場を作りたい、そして、障害があってもなくても地域で生き生きと楽しく暮らせるようになってほしい、という思いを持って会を立ち上げました。

結成した最初の年から地域自立支援協議会専門部会へ参加し、東大和市の障害者週間のイベントにも関わることになりました。目の回るような忙しさでしたが、おかげで市からやる気を認めていただけたようで、もの言えぬ子の代わりに思いを伝える機会を多くいただけるようになりました。また、今年度は会の結成時の目標の1つであった、市への要望書を提出することができました。先日は市からお声がけいただき、障害理解促進のイベント「だれでも縁日」の出し物の1つを担当しました。子供達にもお手伝いしてもらい、誰もが楽しめる遊びを企画しました。当日は多くの市民の方の参加があり、なかなか普段接する機会が無い人達が障害の有無に関わらず一緒に楽しむ姿が見られ、私達の願う地域社会への希望が見えた気がしました。

活動に楽しさとやりがいを感じる反面、課題も多く感じています。メンバーは子育ての他にも、家のこと、仕事などで日頃からとても忙しくしており、休息もままならない状況の人もいます。やりたいこと、気になることは

沢山ありますが、気持ちに行動がついていかないのが現状です。また、メンバーそれぞれの価値観、人生観があり、会に求めることにも違いがあります。そのような中で、1つの会として活動していくにはどのようにしたらよいのだろうか、と考えさせられます。親の会が衰退していく中で、敢えて立ち上げた会です。「やらなければならない」「やらされている」「やらない人がいる」ではなく「やりたい人ができる時にやる」これまでとは違った新しい会の形を作れないか模索中です。また、インターネット、SNSの普及で人のつながりが大きく変わりました。日本だけでなく世界の人とつながり、大きな活動ができる時代になりました。一方で、人間関係が希薄化し、考え方の異なる人と密に、お互いを尊重しながら関わることが面倒だと思う人が多くなったことで、会の活動が敬遠されているようにも感じます。それでも、住んでいる地域とつながり、声を届けられるのは、その地域の家族会ならではの良さを感じています。

ゆめのわは地域の中で、まだまだ新たな可能性を秘めているのでは、とワクワクしながら活動していきたいと思います。

皆様、これからも、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

## のうりようかい 納涼会

生活リハビリセンター六三四・雅・絆で、7月21日に納涼会が開催されました。

今年の納涼会のテーマはお祭りです。

- 1)生活リハビリセンター六三四では、昼食で焼きそば、オードブル、フランクフルト、食後にかき氷シェイクを召し上がっていただきました。その後はビンゴ大会・スーパーボールすくい。ビンゴ大会では、「ビンゴ！！」「リーチ！！」などの声飛び交い楽しい企画となりました。
- 2)生活リハビリセンター雅では、職員お手製のだし巻き卵や、焼きそば、たこ焼きを召し上がっていただきました。利用者様からは「美味しい」などの声を多く頂き、好評でした。
- 3)生活リハビリセンター絆では、ボランティアとして老人ホームを中心に活動し、篠笛と担ぎ桶太鼓をメインに演奏されている団体の翔舞さんに和太鼓の演奏を披露していただきました。目の前で行われる和太鼓の音は、体の中に響き渡る程の大迫力で終始大盛り上がりとなりました。飛び回るような演奏を披露して下さった翔舞さんありがとうございました。今後も、利用者様のお声を聞きながらイベントの企画を計画して参ります。



(生活リハビリセンター六三四)



(生活リハビリセンター雅)



(生活リハビリセンター絆)

## 《おしえて！井上農園さんコーナー》

六三四では令和4年4月より、小平市障がい者支援課・産業振興課、市内の法人さんと共に農福連携事業に参加しています。農福連携には「農業と福祉の連携」を図ることにより、農業における労働力の確保、福祉においては雇用の場の確保・賃金向上、生きがいやリハビリの意欲・向上という双方のメリットがあります。そんな貴重な経験をさせていただいているのが今回ご紹介させていただく井上農園さんです。六三四より車で10分の距離で、雨にも風にも負けない頑丈なハウス（冷暖房完備）もあり、なんと車いすの方でも作業・収穫が可能なバリアフリーとなっています。いつも親切で優しい井上さんにインタビューさせていただきました♪

### ご質問①

農業を始めたきっかけはなんですか？

### ご質問②

農業歴は何年くらいですか？

### ご質問③

育てている食べ物は野菜ですか？果物ですか？

### ご質問④

農業をされていてつらいこと、大変なことはありますか？

### ご質問⑤

農業をされていてうれしいこと、やりがいを感じる時はどんなことですか？

### ご質問⑥

農福連携をやってみて良かったと思うことはありますか？

### ご質問⑦

井上さんのお野菜を購入したいのですが、どこへ行けば購入できますか？

以上で「おしえて！井上さんコーナー」のご質問は終わりになります。井上さん、お忙しいところご回答いただきありがとうございます！今後ともよろしく願いいたします。

### 井上さん回答

祖父、祖母の時代から農業をやっており、私で3代目になります。子供のころから手伝いをしていて、大学を卒業後に家業に就きました。

23才から60才までだから37年ですね。あ、今日で60才だ。（なんとインタビュー当日が還暦のお誕生日でした！

おめでとうございます☆

野菜ですね、ナスや玉ネギ等も育てますが、主にキュウリやキャベツ、トマトが多いですね。

昔は寒い時期が大変でしたが、今は夏が暑すぎて休み休み行うので、片付け作業が捗らないことですね。

野菜が元気に育ってくれ、食べた方々が「美味しい」と言ってくれた時が嬉しいですね。

作業が捗るようになりました。2本の手よりも何人もの手があると早いしあっという間に終わるので助かっています。

小平ファーマーズマーケットや、農園の近所に設置してある庭先販売にて購入できます。



井上幸雄さん



庭先販売所



お野菜自動販売機

小平市学園東町2-9-41付近



## 日帰り旅行

10月6日に生活リハビリセンター六三四、10月13日に生活リハビリセンター 雅の皆様で日帰り旅行に行って参りました。両日ともお天気に恵まれ、大型バスに乗り込みいざ出発！！  
大幅に遅れることなく、羽田空港に無事到着。食事場所のホテル・ヴィラフォンテーヌ4階のレストランにワクワクしながら向かいました！  
個室にて綺麗な景色を観ながらの談笑、和やかな雰囲気の中のお食事は格別に美味しかったです。食事後はお店を回りながらお土産をご購入され皆様楽しい時間を過ごしておりました。  
久々の日帰り旅行でもあり、皆さんそれぞれ、緊張感もありましたが、ようやく通常通りの旅行ができた事、今後も開催できる喜びはひとしおです。  
会場までお手伝いして下さった青垣観光バス株式会社の皆様、バスを停車させていただくために駐車場をお貸し下さった熊野宮神社様、その他タイトなスケジュール調整にご協力下さった事業者の皆様にご心より御礼申し上げます。



## 今後の予定

11月3日（金）	文化の日・開所日 （六三四・雅・絆）	1月4日（木）	初詣（六三四・雅・絆）
11月16日（木）	お楽しみ会 （六三四・雅）	1月8日（月）	成人の日・開所日 （六三四・雅・絆）
11月17日（金）	お楽しみ会（絆）	1月23日（火）	六三四たより発行
11月23日（木）	勤労感謝の日・開所日 （六三四・雅・絆）		
12月15日（金）	忘年会（六三四・雅・絆）		
12月28日（木）	御用納め（六三四・雅・絆）		

（毎週月・水・木曜日）  
（毎週月～金曜日）

個別理学訓練（寺田PT）  
個別言語訓練（鳴海ST）

## 編集後記

生活リハビリセンター 絆 矢崎 克幸

六三四たよりをお読みいただきありがとうございます。

今回、東大和市心身障害児・者 家族の会ゆめのわ 会長 本田 未奈様の挨拶文を拝見し、障がいのある子供と親の声を地域に届けたい、親同士がつながれる場を作りたい、そして、障がいがあってもなくても地域で生き生きと楽しく暮らせるようになってほしい、という思いを知りました。利用者様の事をもっと深く知り、考え関係の構築に努めていきたいと思っております。

また、井上農園さんの歴史や思いなどを知ることが出来ました。今後もお世話になりますが、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

末尾になりましたが、今回ご協力いただきました皆様ありがとうございました。